

# 脆弱性自動チェック機能

NEW

### エンドポイントの脆弱性を自動で発見して通知・ブロック！！

Endpoint Monitor Option は、アンチウイルスソフトがインストールされていないPCや資産管理ソフトがインストールされていないPCなど、その企業の社内ポリシーに違反しているPCを発見しリストアップ。管理者への通知や該当端末のブロックを行うことができる、L2Blockerの有償オプションです。その Endpoint Monitor Option の新たな機能として、社内PCの脆弱性を発見して通知・ブロックを行う、**脆弱性自動チェック機能**を追加いたしました。

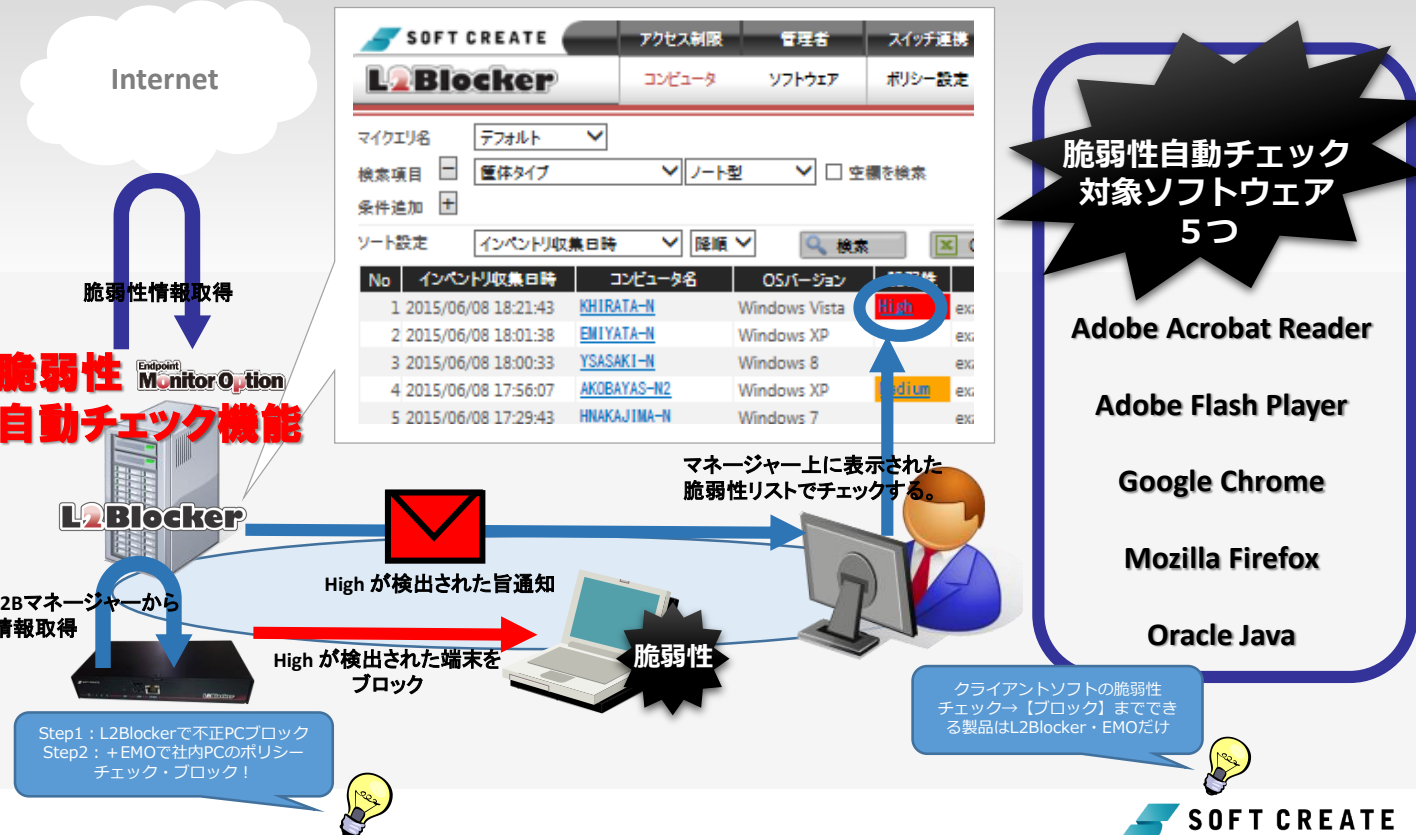
近年の情報漏えい事故原因1位はクライアントソフトの脆弱性をついた攻撃です。

### なぜ、迅速な脆弱性対策が必要なのか？ ～脆弱性の脅威～

日々発見されるソフトウェアの脆弱性。放置していると情報漏えいなどのセキュリティ事故や事業損失につながるため一刻も早く対応する必要があります。しかも一度修正プログラムで塞いでもまた新たな脆弱性が発見される可能性があるため常にOSやソフトウェアの更新情報を収集して迅速にアップデートを行う必要があります。しかし大量に存在する社内エンドポイントに対して、同じく大量に存在する脆弱性のチェックを管理者が漏れなく短時間で実施するのは至難の業です。

### 脆弱性自動チェック機能でできること

公開されている脆弱性情報を取得。すべての社内PCに対してチェックを行い、脆弱性を持つソフトウェアがインストールされているPCを管理者に代わってリストアップ、必要に応じて通知やブロックまでを自動で実施します。特にクライアント端末によくインストールされている下記5つのソフトウェアがチェック対象となります。



No	インベントリ収集日時	コンピュータ名	OSバージョン	脆弱性	脆弱性
1	2015/06/08 18:21:43	KHIRATA-N	Windows Vista	High	exe
2	2015/06/08 18:01:38	EMİYATA-N	Windows XP	High	exe
3	2015/06/08 18:00:33	YSASAKI-N	Windows 8	High	exe
4	2015/06/08 17:56:07	AKOBAYAS-N2	Windows XP	Medium	exe
5	2015/06/08 17:29:43	HNAKAJIMA-N	Windows 7	High	exe

脆弱性自動チェック対象ソフトウェア 5つ

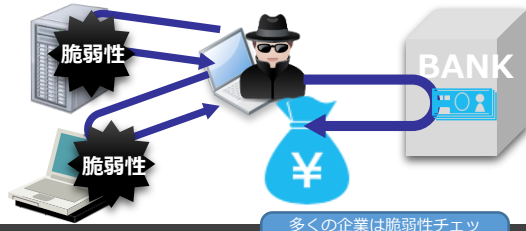
- Adobe Acrobat Reader
- Adobe Flash Player
- Google Chrome
- Mozilla Firefox
- Oracle Java

Step1 : L2Blockerで不正PCブロック  
Step2 : +EMOで社内PCのポリシーチェック・ブロック!

# なぜ、迅速な脆弱性対策が必要なのか？ ～脆弱性の脅威～

## 脆弱性が放置されると・・・

- ・PC自体もしくはPCからアクセスできるファイルサーバーなどから顧客情報が盗まれる
- ・PCの操作ログを取得して金融機関などへのログイン情報が盗まれる
- ・乗っ取られた会社のPCを使用して第三者になりすまして恐喝・サイバー攻撃をされ、会社の信用を失う



多くの企業は脆弱性チェックを手動orチェックなしで運用しています

## 脆弱性自動チェック機能がないと・・・とにかく追跡と対応が大変！！

**1** 毎朝公開されている脆弱性情報をチェック

Internet

4/1 危険な脆弱性が発見されました  
4/2 危険な脆弱性が発見されました

	PC-A	PC-B	PC-C	...
脆-1	○	○	○	...
脆-2	×	○	○	...
脆-3	○	○	○	...
脆-4	?	?	?	...

**2** 深刻な脆弱性をリストアップ。該当するソフトウェアを使っているPCがないか確認

	PC-A	PC-B	PC-C	...
脆-1	○	×	○	...
脆-2	×	○	○	...
脆-3	×	○	○	...

**3** 脆弱性を発見したらパッチ適用、または適用を指示

**4** パッチが適用されたか確認、管理

## エンドポイントのセキュリティをより強固にする見える化ツール！！

L2Blocker Endpoint Monitor Option の **脆弱性自動チェック機能**は、公開されている脆弱性情報を自動的に取得。すべての社内PCに対してチェックを行い、脆弱性を持つソフトウェアがインストールされているPCを管理者に代わってリストアップ、必要に応じて通知やブロックまでを自動で実施します。 ※EMOでは脆弱性以外にも社内ポリシー違反を発見して通知・ブロックすることが可能です。

脆弱性一覧

No	発行元	ID	脆弱性	深刻度
1	Oracle Corporation	JVND8-2015-002322	Oracle Jav	High
2	Oracle Corporation	JVND8-2015-002324	Oracle Jav	High
3	Oracle Corporation	JVND8-2015-002331	Oracle Jav	High
4	Oracle Corporation	JVND8-2015-002323	Oracle Jav	High
5	Oracle Corporation	JVND8-2015-002332	Oracle Jav	High
6	Oracle Corporation	JVND8-2015-002321	Oracle Jav	High
7	Oracle Corporation	JVND8-2015-002320	Oracle Jav	Medium

脆弱性自動チェック機能

PC単位でチェック

PC毎に脆弱性を一覧でリストアップ！

脆弱性 "JVND8-2015-005287" が存在する端末のリストです

No	コンピュータ名	ドメイン名	ログオンユーザー	表示名	OSバージョン
1	HITOSHI-N	example.co.jp	EXAMPLE/hitoshi	山田 仁	Windows 7
2	KHIRATA-N	example.co.jp	EXAMPLE/khirata	平田 克己	Windows Vista

脆弱性単位でチェック

発見された脆弱性を持つPCを、脆弱性ごとにリストアップ！！